

家畜衛生だより

令和6年1月11日 No.47
庄内家畜保健衛生所
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会
TEL 0235 (68) 2151
FAX 0235 (66) 2466

野生動物や衛生害虫によるHPAIウイルスの侵入を防止しましょう！！

鹿児島県出水市において、ハエから高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）ウイルスが検出されました。カラスからも全国的にHPAIウイルスが検出されています。ハシブトガラスやクロバエは腐肉食性で動物の死体を食べる習性があり、農場および鶏舎内へウイルスを運ぶ重要な感染経路の一つと考えられています。防鳥ネットの再点検、衛生害虫対策を徹底しましょう。

オオクロバエ

- ・暗青藍色の大型のクロバエ（体長 10-15mm）
- ・嗅覚に優れ飛翔力が高い（1.8km/日）
- ・成虫は晩秋と初春（比較的寒い時期）に活発で、夏季には見られなくなる



ハシブトガラス

- ・全長 57cm、全身が光沢のある黒色、雌雄同色
- ・くちばしが太く曲がっている。雑食性で、生ごみや動物の死体も食べる
- ・非繁殖期は群れで暮らし、夕方ねぐらに戻る



※ 栃木県作成資料、ポケットガイド「野鳥」（山と溪谷社）より

野生動物・衛生害虫への対策のポイント

① 死亡鶏を家きん舎内等に放置しないこと！

死亡鶏は速やかに畜舎内から出し、密閉容器で保管しましょう

堆肥場にも死亡鶏・軟卵・破卵を廃棄、放置しないこと

② 鶏舎の壁や天井の隙間の有無について定期的かつ継続して点検すること！

特に夜間は、鶏卵運搬口及び鶏糞排出口を封鎖しましょう！

③ 堆肥場等には防鳥ネットを設置し、野生動物が侵入することないようにすること！

④ 家きん舎の金網や防鳥ネット(吸気口)を殺虫剤処理する

10月～4月は最低月に1回は殺虫剤で処理しましょう

集糞ベルトの出口等の対策も忘れずに！

※ 栃木県作成資料、農林水産省資料より

高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の発生およびウイルス検出状況

全国で、野鳥から HPAI ウイルスが検出されています。農場へのウイルスの侵入リスクは依然として高い状況です。

ウイルス侵入防止のため、**飼養衛生管理の徹底、鶏の健康観察の励行**、異状を認めた際の早期通報をお願いします。

○ 家きんでの発生 6 県 6 事例

- ・ 6 例目 岐阜県山県市 1/5 疑似患畜確定

○ 飼養鳥 2 県 2 事例

○ 野鳥 1 都 1 道 1 府 19 県 83 事例 (1 月 10 日 15 時時点)

事例 No.	検体回収場所	回収日	種名・種類	亜型
74	青森県五所川原市	12/19	死亡野鳥(ハシブトガラス)	H5N1 亜型
75	鹿児島県出水市	12/18	環境試料(水)	H5N1 亜型
76	鹿児島県出水市	12/21	死亡野鳥(ナベヅル)	H5N1 亜型
77	大阪府大阪市	12/13	死亡野鳥(ハシブトガラス)	H5 亜型
78	鹿児島県出水市	12/14	環境試料(オオクロバエ)	H5N1 亜型
79	北海道えりも町	12/19	死亡野鳥(ハシブトガラス)	H5N5 亜型
80	高知県土佐市	12/20	死亡野鳥(ヒドリガモ)	H5N1 亜型
81	鹿児島県出水市	12/23	死亡野鳥(ナベヅル)	H5N1 亜型
82	鹿児島県出水市	12/25	環境試料(水)	H5N1 亜型
83	神奈川県横須賀市	12/28	死亡野鳥(フクロウ)	H5N1 亜型

※ 表は直近の 10 事例です

鶏に異状が認められた際は速やかに当所まで通報を！
庄内家畜保健衛生所 0235-68-2151